

# 励まし合い 感動ゴール

角田浜などで完歩大会

新大付属新潟中

創立70周年を迎えた新潟大学付属新潟中(新潟市中央区)が9日、市内の海岸沿いなどを歩く恒例の「すなやま完歩大会」を実施した。写真。生徒約360人



が、ことしのスローガン「挑戦と対話」を胸に、仲間と励まし合いながらゴールを目指した。

生徒は西蒲区の角田浜を午前9時に出発しゴールの同校へ向かった。1年生は全員が約27キロに挑戦、2・3年生は約27キロ、約35キロ、約42キロの3コースから選んだ。

強い日差しの中、生徒は砂に足を取られ疲れた表情も見せたが、余力のある生徒が疲れた仲間のリュックサックを代わりに背負うなどして助け合っていた。校舎が見えると生徒は笑顔を見せ、保護者や教員に迎えられて校門につくられたアーチをくぐった。42キロコースで1着だった生徒は約5時間で完歩した。1年生の中で1着でゴールした田村煌さん(12)は「友達と励まし合った。疲れたが達成感がある」とすがすがしい表情だった。